



画家・大阪芸術大学教授

泉谷淑夫『飛翔の郷』 2018年
(大住中学校第6期卒業生有志が母校に寄贈)

泉谷淑夫氏講演会

この度、平塚市美術館の市民サポーター団体の湘南フレンズ倶楽部（大藏律子 会長）では、画家・大阪芸術大学教授 泉谷淑夫（いずみやよしお）さんの講演会を開催することとなりました。

泉谷氏は昭和27（1952）年伊勢原市生まれ。横浜国立大学卒業後、昭和50（1975）年～昭和60（1985）年まで平塚市立大住中学校に赴任されました。

その後、寓話性溢れる画業とともに美術教育に取り組まれています。

最近では、本年2月にかつての教え子たちが泉谷氏が創作した絵画を大住中学校に寄贈したことが話題となりました。また、本年10月より池田20世紀美術館（伊東市）で個展も開催されます。

泉谷氏の画業や教育への想いを語ります。是非、講演会にお越しください。

日時：2019年5月11日[土]15:00～16:30

場所：平塚市美術館ミュージアムホール（先着150名）

問い合わせ先：湘南フレンズ倶楽部事務局（平塚市美術館内）

所在地：平塚市西八幡1-3-3 電話0463-35-2111

平塚市美術館WEB：city.hiratsuka.kanagawa.jp/art-muse/



《EDEN - 覚醒 -》2018年



《雲界》2009年

『美しい驚き』をテーマにした寓話的作品で、独自の文明批評を続けている画家・泉谷淑夫さん（大阪芸術大学教授、一陽会運営委員）。泉谷さんは平塚市立大住中学校赴任時代に上司となる教諭との出会いから“絵を描きながら美術教育に取り組むという『二刀流』ならぬ『二兎追流』”（泉谷氏エッセー集『二兎追流』より）の道をあゆみ続けています。大住中学校の後は横浜国立大学附属中学校、岡山大学、大阪芸術大学へと赴任し、教鞭をふるっています。画業では、第6回小磯良平大賞展優秀賞受賞など数々の賞を受賞しています。

当日は、泉谷さんの絵画に登場する『羊』たちの話や画業と美術教育という『二兎追流』について想いを語ります。友人・知人をお誘いいただき、是非、講演会にお越しく下さい。



泉谷淑夫さん

湘南フレンズ倶楽部について

湘南フレンズ倶楽部は、美術に興味関心がある人が集う市民活動グループです。平塚市美術館を鑑賞者として支えています。このほか、トークサロンの開催、会報の発行、鑑賞ツアー等の活動を行っています。市の内外を問わず、会費をお支払いいただければ誰でもサポーターになれます。会員期間は毎年7月～翌年6月まで。会員特典もあります。是非、御入会ください。詳しくは平塚市美術館ウェブを御覧ください。（city.hiratsuka.kanagawa.jp/art-muse/）